



名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

2022年12月13日

JSPS男女共同参画推進シンポジウム
「男女共同参画に積極的に取り組む大学等の事例紹介」

大学の活性化戦略としての 多様性向上と名古屋大学の取り組み

束村博子
名古屋大学副総長
(多様性・男女共同参画担当)
生命農学研究科教授



名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

大学の活性化戦略としての多様性向上

名古屋大学における取組紹介



日本の学術・社会における**伸びしろ**は多様性向上・ジェンダー平等による女性活躍促進にあり

ジェンダー・ギャップ指数：**116位**/146カ国
(2022年) **G7で最下位**

経済分野、政治分野、教育分野、保健分野
における男女間の格差

(世界経済フォーラム (WEF) の世界男女格差報告)



大学の活性化戦略としてのジェンダー平等

例：工学系の研究者総数が多く、その女性比率が低いことが日本の女性研究者比率を下げる要因となっている

専門別女性研究者数の比較

